

広報 しんじょう

11
2010

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.635

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

ホームページ検索

検索



市民アンケート結果

最上広域市町村圏事務組合決算概要
住宅用火災警報器／市税の電子申告



■市の木[モミ]

昭和59年の市制施行を記念して市民アンケートから選ばれたもの。新庄の大地に深く根を張り、一直線にそびえるモミの姿は、未来に躍進する新庄の希望と愛情を表す。

調査概要

- **調査対象** 新庄市に住所を有する満18歳以上の男女845人
(住民基本台帳を用いた無作為抽出) 回収率41.9%
- **調査内容** 暮らしの満足度(65項目)、これからの暮らしの中での重要度(65項目)、暮らしの現状と考え方(25項目)、定住志向、土地利用

[表-1] 暮らしの中で感じていることは?(満足度) (上位30項目)

順位	施策項目	満足度	前年順位
1位	ごみの収集体制が充実している。	3.76	3位
2位	水道が整備されている。	3.74	2位
3位	新庄まつりなどの観光振興が図られている。	3.69	1位
4位	ごみの減量化、リサイクル活動が盛んである。	3.51	4位
5位	国道や県道が整備されている。	3.34	6位
6位	緑豊かな自然環境が保たれている。	3.29	8位
7位	お土産品などの物産振興が図られている。	3.06	7位
8位	伝統文化が受け継がれている。	3.01	5位
9位	下水道が整備されている。	2.99	10位
10位	安全・安心な農産物が生産されている。	2.93	9位
11位	市道が整備されている。	2.93	15位
12位	交通安全対策が充実している。	2.88	11位
13位	消防・防災体制が充実している。	2.83	13位
14位	川がきれいである。	2.82	21位
15位	住宅地が整備されている。	2.72	18位
16位	防犯・治安対策が充実している。	2.71	14位
17位	健康管理、健康づくりが促進されている。	2.70	16位
18位	公園が整備されている。	2.70	22位
19位	地産地消(地元のを地元で消費すること)に取り組んでいる。	2.66	19位
20位	救急医療体制が充実している。	2.66	17位
21位	スポーツ活動が盛んである。	2.64	12位
22位	隣近所の除雪の協力体制が充実している。	2.59	26位
23位	除雪・排雪体制が充実している。	2.48	28位
24位	幼稚園・保育所の施設が整備されている。	2.44	20位
25位	子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携がとれている。	2.41	24位
26位	文化財が保存・整備され、活用されている。	2.39	23位
27位	学校教育が充実している。	2.36	25位
28位	専門的な診察や高度な治療を受けることができる。	2.31	37位
29位	農業の振興が図られている。	2.28	32位
30位	省エネルギー対策に取り組んでいる。	2.27	31位
	平均値	2.33	

市民アンケート調査では、暮らしの中で感じていること、これからも新庄市で暮らしていくうえで重要なことについて、施策に関連する六十五項目にわたりお聞きしました。

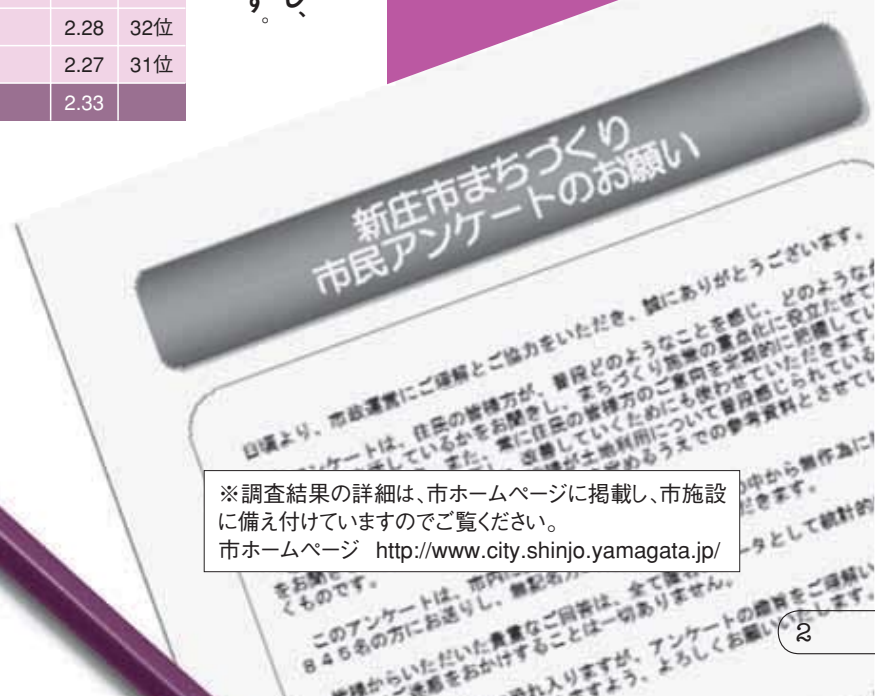
回答いただいた内容は、満足度・重要度・ニーズ度に指数化(※注)し、その度合いを比較しました(表1-1~3)また今回は、市国土利用計

調査の概要

市は、市民ニーズを把握し、施策の達成度を評価するため、毎年、定期的にアンケート調査を実施しています。このアンケートは、市民の皆さんが普段どのようなことを感じ、どのようなことを重要と考えているかをお聞きし、まちづくり施策の重点化に役立てていくものです。今年度実施した市民アンケート調査の結果をお知らせします。

まちづくり市民アンケート調査結果

あなたは暮らしの中で
どう感じていますか？



※調査結果の詳細は、市ホームページに掲載し、市施設に備え付けていますのでご覧ください。
市ホームページ <http://www.city.shinjyo.yamagata.jp/>

回答結果を比較しました
(加重平均値)

※注【指数の計算方法】

■満足度、重要度＝[下記の点数×回答者数]の合計 ÷ [回答者数]

「そう思う」「重要」＝5点、「どちらかといえばそう思う」「やや重要」＝4点、

「どちらともいえない」＝3点、「どちらかといえばそう思わない」「あまり重要ではない」＝2点、

「そう思わない」「重要ではない」＝1点

[表-3] ニーズ(必要)度 (上位30項目)

順位	施策項目	ニーズ度	前年順位
1位	魅力ある雇用の場が確保されている。【満足度/64位】	2.83	1位
2位	働く人材が育成されている。【満足度/61位】	2.64	2位
3位	新規起業者の支援が充実している。【満足度/65位】	2.44	5位
4位	多くの企業が誘致されている。【満足度/62位】	2.44	3位
5位	公共施設の耐震化が図られている。【満足度/58位】	2.36	4位
6位	障がい者の自立生活の支援が充実している。	2.24	11位
7位	農業の担い手が育成されている。	2.20	12位
8位	工業の振興が図られている。	2.18	8位
9位	中心市街地の活性化が図られている。	2.17	10位
10位	林業の振興が図られている。	2.15	14位
11位	商業、サービス業の振興が図られている。	2.14	7位
12位	介護予防活動が充実している。	2.12	13位
13位	流雪溝の整備が充実している。	2.06	9位
14位	子育てしながら働くことができる。	2.06	21位
15位	専門的な診察や高度な治療を受けることができる。	2.00	6位
16位	在宅介護サービスが充実している。	2.00	16位
17位	家庭教育の相談・支援体制が充実している。	1.96	24位
18位	福祉施設が整備されている。	1.96	19位
19位	道路や建物が、高齢者や障がい者に、やさしくつくりられている。	1.92	15位
20位	不法投棄が防止されている。	1.88	18位
21位	除雪・排雪体制が充実している。	1.87	17位
22位	救急医療体制が充実している。	1.85	20位
23位	市民の困りごとなど相談体制が充実している。	1.85	28位
24位	学童保育が充実している。	1.84	26位
25位	青少年が健全に育成されている。	1.84	30位
26位	学校教育が充実している。	1.83	33位
27位	子どもの遊び場が充実している。	1.73	23位
28位	子育ての相談・支援体制が充実している。	1.73	22位
29位	農業の振興が図られている。	1.71	32位
30位	市民の市政参加機会が充実している。	1.69	27位
平均値		1.61	

[表-2] 暮らしに重要なものは?(重要度) (上位30項目)

順位	施策項目	重要度	前年順位
1位	救急医療体制が充実している。	4.51	1位
2位	ごみの収集体制が充実している。	4.36	11位
3位	除雪・排雪体制が充実している。	4.36	2位
4位	専門的な診察や高度な治療を受けることができる。	4.31	3位
5位	川がきれいである。	4.30	5位
6位	消防・防災体制が充実している。	4.30	9位
7位	ごみの減量化、リサイクル活動が盛んである。	4.26	12位
8位	緑豊かな自然環境が保たれている。	4.26	8位
9位	安全・安心な農産物が生産されている。	4.25	6位
10位	流雪溝の整備が充実している。	4.24	7位
11位	魅力ある雇用の場が確保されている。	4.20	4位
12位	防犯・治安対策が充実している。	4.19	10位
13位	学校教育が充実している。	4.19	16位
14位	新庄まつりなどの観光振興が図られている。	4.17	22位
15位	不法投棄が防止されている。	4.14	18位
16位	子育てしながら働くことができる。	4.14	21位
17位	働く人材が育成されている。	4.12	15位
18位	交通安全対策が充実している。	4.10	19位
19位	在宅介護サービスが充実している。	4.10	20位
20位	水道が整備されている。	4.06	14位
21位	隣近所の除雪の協力体制が充実している。	4.05	26位
22位	子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携がとれている。	4.05	23位
23位	下水道が整備されている。	4.05	13位
24位	道路や建物が、高齢者や障がい者に、やさしくつくりられている。	4.04	24位
25位	福祉施設が整備されている。	4.03	28位
26位	地産地消(地元のを地元で消費すること)に取り組んでいる。	4.02	27位
27位	公共施設の耐震化が図られている。	4.01	17位
28位	青少年が健全に育成されている。	4.01	25位
29位	農業の振興が図られている。	3.99	36位
30位	介護予防活動が充実している。	3.99	30位
平均値		3.94	

画見直しのため、土地利用に関する考えもお聞きしました。(4・5ページ)

満足度、重要度は?

満足度、重要度の上位三十項目を抜粋したものが上記表1、表2です。満足度が高い項目は、「ごみの収集体制」「水道の整備」「新庄まつりなどの観光振興」「ごみの減量化、リサイクル」などです。また、重要度の高い項目は「救急医療体制」「ごみの収集体制」「除雪・排雪体制」「専門・高度医療」などです。

ニーズ(必要)度は?

この満足度と重要度の差をニーズ度(必要度)とした場合、「重要度が高いが満足度は低い項目はニーズ度が高い」と考えられます。(表3)

ニーズ度の高い項目には、「魅力ある雇用の場の確保」「働く人材の育成」「新規起業者の支援」「企業誘致」などをはじめ、農業・工業・商業の振興が並び、働く場の確保と産業振興が求められています。また、「公共施設の耐震化」「障がい者の自立支援」「介護予防」「流雪溝の整備」など、暮らしの安全・安心を求める声も上位となっています。

土地利用について お聞きしました

市は現在、平成二十三年度から始まる第四次新庄市国土利用計画の策定を進めています。国土利用計画は、市の土地利用に関する基本方針を定めるもので、今後十年間の土地利用のあり方を定めるものとなります。

①これからも新庄市に住み続けたいですか？

「住み続けたい」、「できれば住み続けたい」の回答が全体の六十八%で定住志向が高い結果となりましたが、年代別では、「できれば他の市町村に転居したい」と回答した人が五十代で二十五%と高い割合となっています。

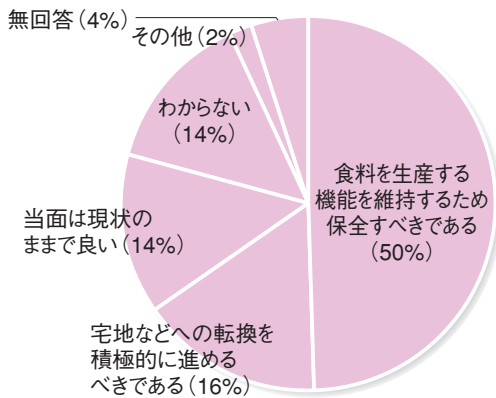
②市街地内にある農地はどのようにしていくべきだと思いますか？

「食料を生産する機能を維持するため保全すべきである」と答えた人は全体の五十%で農地保全の意向が高くなっています。

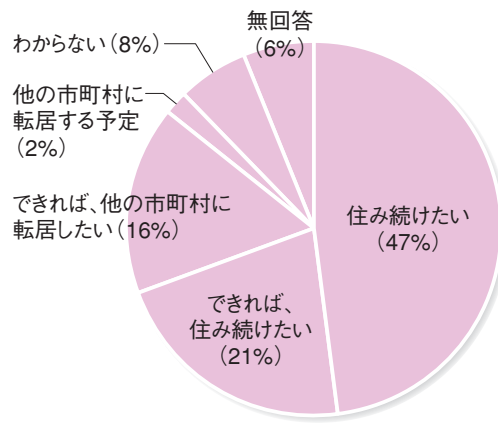
③市街地で増えている空き地や空き家についてどのようにしていくべきだと思いますか？

「店舗、住宅、公共施設などに活用する」と答えた人は全体の四十二%、「公園や緑地、雪捨て場など

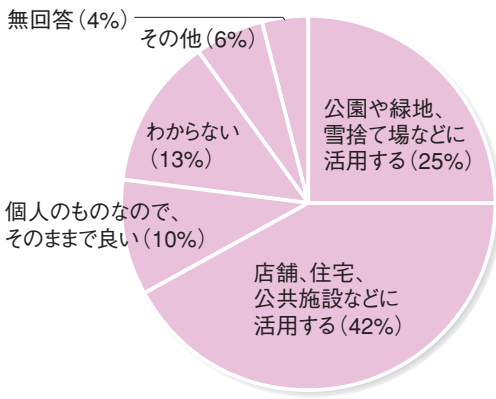
②市街地内にある農地は どのようにしていくべきだと思いますか？



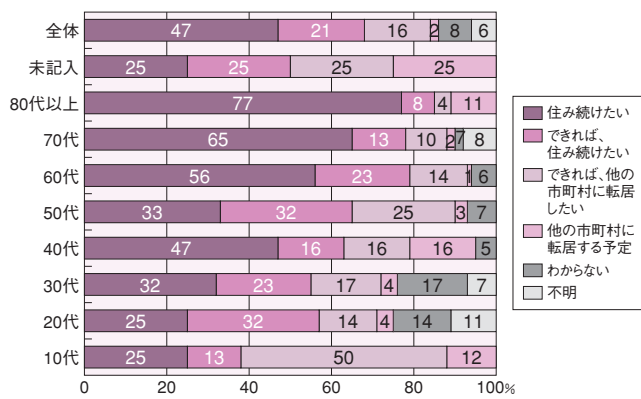
①これからも新庄市に住み続けたいですか？



③市街地で増えている空き地や空き家について どのようにしていくべきだと思いますか？



①これからも新庄市に住み続けたいですか？ (年代別)



意見・課題など

「身の回りの土地利用について普段感じていること」や「自然環境や景観で保護・保全すべきところ」について自由記述でお聞きしました。

雪に対する意見が最も多く、雪捨て場の確保など冬季の土地利用が大きな課題となっています。また、空き地や休耕田が増えていると感じている意見が多く、必要としている人が使えるような有効な土地利用が求められています。

公園や河川など、自然を感じられる場所の活用や保全に関する意見も多く出されています。

市民のニーズを市政に

今回の調査結果は、施策の組み立てや事業の重点化、施策・事業の達成度の評価・検証などに十分活用し、市民のニーズに合った行政運営に役立てていきます。

また、土地利用に関する項目についても、見直し作業を進めている新庄市国土利用計画の策定に活用していきます。

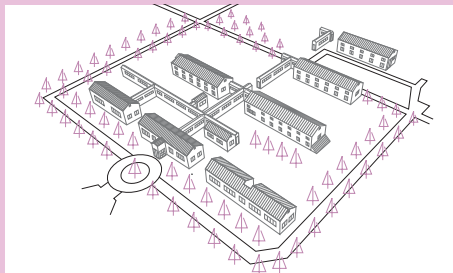
◎ 詳しくは、政策経営課企画政策室へ。
☎ 内線 241242

意見募集

新庄市エコロジーガーデン 利用計画(案)への 意見を募集します

平成14年9月に開園した新庄市エコロジーガーデン「原蚕の杜」。市では、地域ブランドの確立や循環型農業の推進を目指す「有機の里」づくりの拠点として整備を進めています。

今後、さらに市民がいこい・学べる農村公園として活用していくため、利用計画策定委員会において利用計画(案)をまとめました。この利用計画(案)についての意見を募集します。



●計画の概要

■計画期間

平成22年度～24年度の短期計画
(中・長期利用構想も計画の一部に含まれます)

■計画実現のための4つの柱

- ①地域農業振興の拠点づくり
- ②歴史文化資源と景観の保全
- ③市民がいこい・学べる農業公園づくり
- ④多面的な利用展開

■重点施策／地域農業振興の拠点づくり

- 農業後継者育成の拠点づくり
- 有機の里「最上」の拠点づくり
- 安全・安心な「食」の発信など

●対象 新庄市民であればどなたでも

●募集・閲覧期間

平成22年11月15日(月)～12月14日(火)

●閲覧・意見提出場所

市役所1階市民課ロビー、2階農林課、エコロジーガーデン、市民プラザ、わくわく新庄、雪の里情報館、市立図書館、萩野地区公民館、八向地区公民館(それぞれに閉庁日、休館日がありますのでご注意ください)

●提出方法

所定の用紙(閲覧場所備えつけ、市ホームページ)または任意の様式に記入のうえ、閲覧場所に設置している箱に投函、または、郵送、ファクス、電子メールでご意見をお寄せください

●郵送先 〒996-8501 新庄市沖の町10-37
新庄市農林課農業公園室／ファクス 22-0989
電子メール nourin@city.shinjo.yamagata.jp

※利用計画(案)の全文は、閲覧場所のほか、市ホームページでご覧になれます。

●市公式ホームページ

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp/>

◎詳しくは、農林課農業公園室へ。 ☎内線266

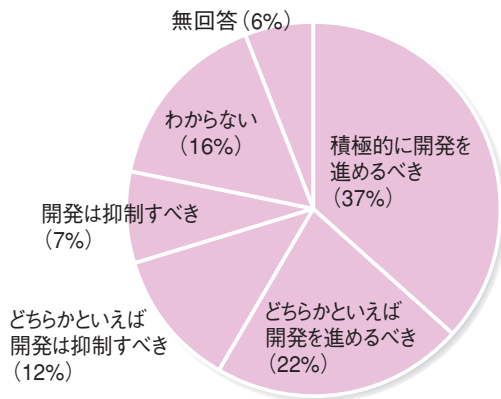
「積極的に開発を進めるべき」または「どちらかといえば開発を進めるべき」の回答が五十九%となっており、開発志向が高くなっています。

市街地周辺の開発を進める理由については「新たな公共投資が生まれ経済の活性化につながるから」が最も多く、抑制する理由については「中心市街地の空洞化など既存の市街地が衰退するから」の意見が多くなっています。

④市街地周辺における商業施設や住宅地などの開発についてどのようにお考えですか？

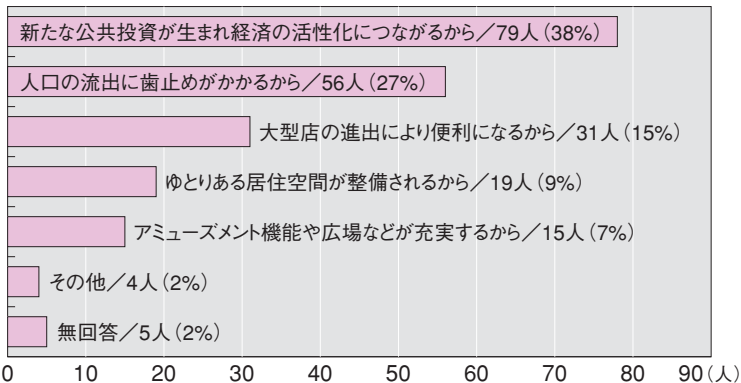
「積極的に開発を進めるべき」または「どちらかといえば開発を進めるべき」の回答が五十九%となっており、開発志向が高くなっています。

④市街地周辺における商業施設や住宅地などの開発についてどのようにお考えですか？



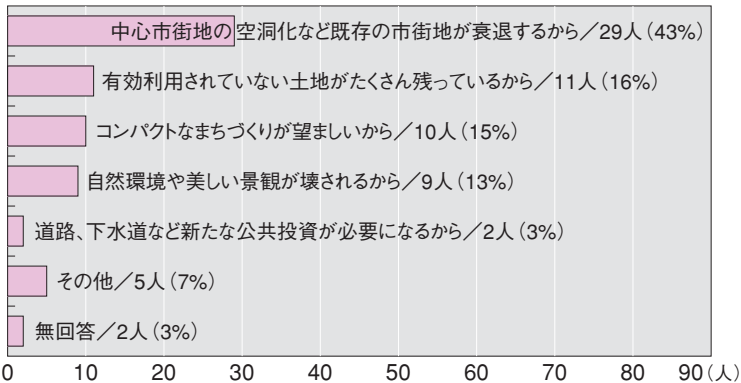
→ 開発をすすめる理由は？

「積極的に開発をすすめるべき」、「どちらかといえば開発をすすめるべき」と回答された209人に聞きました。



→ 開発を抑制する理由は？

「どちらかといえば開発は抑制すべき」、「開発は抑制すべき」と回答された68人に聞きました。



平成二十一年度

最上広域市町村圏 事務組合決算概要

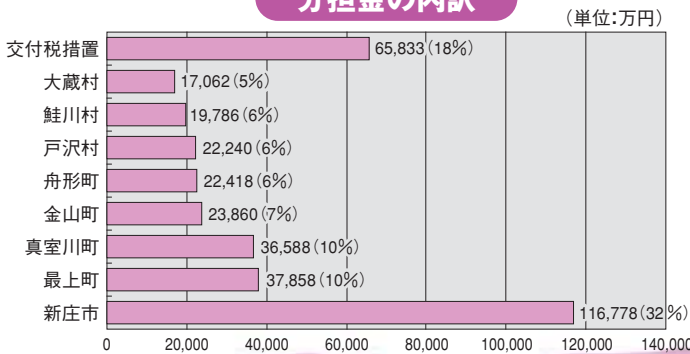
最上広域市町村圏事務組合十月定例会で、平成二十一年度決算が承認されました。一般会計歳入総額三十八億三千三百三十九万円(前年度比二億三千五百九十七万円の減)、同歳出総額三十七億五千七百十八万円(前年度比二億五千五百四十三万円の減)となっています。

平成十一年十二月、山形新幹線新庄延伸開業と同時にオープンした「ゆめりあ」の建設に伴う償還金(借入金返済)が三億三千三百九十五万円少なくなりました。一方、消防署・支署体制の見直しに伴い、旧舟形消防分署と旧大蔵消防分署の統合署庁舎建設事業を実施し、舟形町福寿野地区に事業費約一億四千九百九十三万円を投じて新たに南支署を整備しました。最上八市町村の皆さんの安全確保を図る上で整備が急がれていたものです。

最上広域市町村圏事務組合は、最上八市町村の皆さんの生活に密着した消防・ごみ・し尿処理などの業務を効率的に進めることを目的として設立された団体であり、今後も、事務事業の円滑な推進と人件費や物件費(消耗品費や燃料費・

光熱水費)などの経常経費の削減に努め共同化の効果を最大限に引き出していきます。

分担金の内訳



秋季全国火災予防運動(11/9～11/15)「消したかな」あなたを守る合言葉

住宅用火災警報器を 設置しましょう

消防法(第九条の二)の改正により住宅用火災警報器など防火機器を住宅に設置することが義務づけられました。平成二十三年五月三十一日までですべての住宅に設置が必要となります。

住宅火災による被害を減らすために全国的な緊急対策が必要になりました。住宅用火災警報器は、天井や天井の近くに設置して、住宅火災による煙や熱を自動的に感知し、音や音声で警報を発することができ、これにより、就寝中など火災に気づきにくい状況でも早期の発見が可能になります。

寝室は煙の警報器

どの階でも、寝室には必要です。

台所は熱または煙の警報器

台所に設置義務はありませんが、積極的に取りつけましょう。煙の警報器を設置する場合、調理の煙や水蒸気がかからない場所に取り付けましょう。

設置場所は?

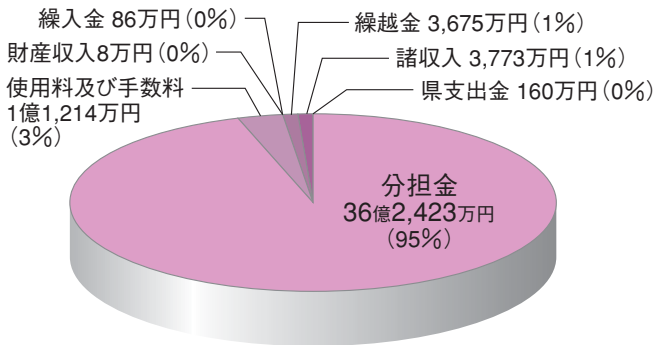
階段・廊下は煙の警報器

- ①寝室が2階などにある場合、階段の上端など(階段天井など)
- ②一つの階に7㎡以上の居室が5部屋以上ある場合は、廊下にも必要です。

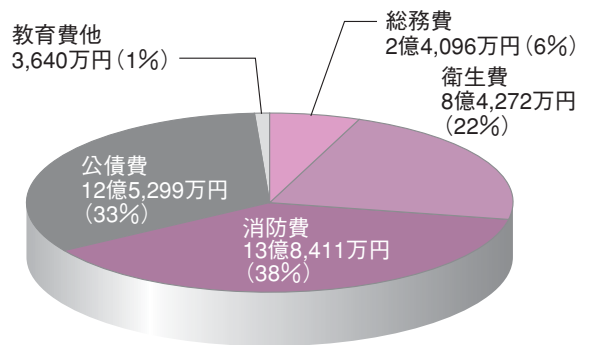


※寝室でない居室(部屋)は、設置義務はありません。

一般会計歳入 38億1,339万円



一般会計歳出 37億5,718万円



一般会計の主な事業

● 広域交流センター「ゆめりあ」管理運営費	7,528万円	(前年度比 857万円増)
● エコプラザもがみ(ごみ焼却施設)管理運営費	4億6,969万円	(前年度比 7,605万円増)
● リサイクルプラザもがみ(資源リサイクル施設)管理運営費	1億1,935万円	(前年度比 1,535万円増)
● もがみクリーンセンター(し尿処理施設)管理運営費	1億8,396万円	(前年度比 4,877万円増)
● 最上衛生事業所(し尿処理施設)管理運営費	6,192万円	(前年度比 365万円増)
● 消防・救急業務費	13億8,411万円	(前年度比 2,354万円減)
● 教育研究センター管理運営費	3,512万円	(前年度比 211万円増)
● 公債費(借入金返済)	12億5,299万円	(前年度比3億7,334万円減)



NSマーク

設置する警報器は、日本消防検定協会の鑑定を受けたNSマーク付きのものを選びましょう。

— 消防本部からのお願い —

- 住宅用火災警報器を設置した際は、消防署に「設置届出書」を提出してください。
- 取り付けは、高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。安定した足場を確保して、作業を安全に行ってください。

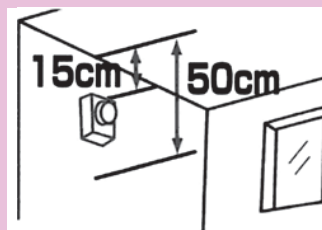
— ご注意ください! —

住宅用火災警報器について、不適正な訪問販売が発生しています。消防職員や市町村職員などの公的機関の職員が各家庭を訪問し、住宅用火災警報器や消火器を売り歩くことはありません。消防職員を装うなど不適正な業者にご注意ください。

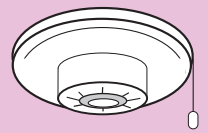
◎詳しくは、最上広域消防本部へ。☎22-7521

壁に取り付ける場合

天井から15cm～50cm以内に住宅用火災警報器の中心がくるように取り付けます。



取付位置は?



天井に取り付ける場合

壁や、はりから60cm以上離れた、天井の中央付近に取り付けます。(台所に任意に設置する熱式の場合は、40cm以上です) エアコンの吹き出し口や換気口などの位置から、1.5m以上離しましょう。また、ストーブなどの熱または煙の影響を受けない位置にしましょう。



eLTAX(エルタックス)による市税の電子申告についてのご案内

12月20日から、^{エルタックス}eLTAXによる

市税の電子申告の受付を開始します。

市では、平成22年12月20日から、エルタックス(eLTAX/地方税電子申告)の受付を開始します。これにより、今までは窓口や郵送などで行っていた地方税の申告が、自宅やオフィスのパソコンからインターネットを利用して行うことができます。



● eLTAX(エルタックス)とは？

エルタックスとは「地方税ポータルシステム」の呼称で、地方税の手続きを、インターネットを利用して電子的に行うシステムのことです。

● 利用可能な手続き内容(申告・申請届出)

税目	内容
個人市県民税(特別徴収)	給与支払報告書、特別徴収に係る給与所得者異動届出書、特別徴収切替届出(依頼)書、特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書 ※市県民税申告書には対応していません
法人市民税	中間・確定申告書、法人設立・設置届書、異動届書
固定資産税(償却資産)	償却資産申告書

※現在、市では電子納税の受付は行っていません。

● eLTAX(エルタックス)のメリット

(1)自宅やオフィスからインターネットで手続き

今までのように市役所への持参や郵送の手間が省けます。

(2)専用申告書作成ソフトで簡単電子申告

エルタックス用無料ソフトウェア「PCdesk(ピーシーデスク)」は、自動計算機能等で申告書作成をサポートします。また、市販のエルタックス対応税務会計ソフトで作成したデータも、そのままエルタックスで電子申告できます。

(3)複数自治体へもエルタックスあてに送信するだけ

エルタックスでは受付窓口を一本化しているため、送信された電子データを一括管理して各地方自治体へ送信します。ただし、エルタックスサービスを開始している団体に限りです。

● eLTAX(エルタックス)を利用するためには

エルタックスを利用するためには、所定の手続きや準備が必要です。

(1)利用届出の提出

エルタックスホームページから、利用届出(新規)で利用者に関する情報を登録し、利用者IDを取得します。利用届出を行うにあたっては、次のものを準備していただきます。

- ◆インターネットに接続できるパソコン
- ◆メールアドレス(携帯電話のメールアドレスは使用できません)
- ◆電子証明書 あらかじめエルタックスで利用できる電子証明書を取得していただく必要があります。なお、税理士に申告書などの作成・送信を依頼している納税者は不要です。※電子証明書の種類によっては、「ICカードリーダー」が必要です。

(2)エルタックス対応ソフトウェアの取得

申告書などの作成・送信は、「PCdesk(ピーシーデスク)」などのエルタックス対応ソフトウェアから行います。無料のエルタックス対応ソフトウェア「PCdesk(ピーシーデスク)」は、エルタックスのホームページから取得できます。また、市販されている税務・会計ソフトウェアの中にも、エルタックスに対応しているものがあります。

● 詳しい内容や手続きなどについて

エルタックスは、全国の地方公共団体で組織する「(社)地方税電子化協議会」が運営しています。

エルタックスについての詳しい内容や手続きの方法については、エルタックスのホームページをご覧ください。

eLTAX(エルタックス)についてのお問い合わせ

◎(社)地方税電子化協議会 <http://www.eltax.jp/>
☎0570-081459(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。)

※IP電話などをご利用の場合は、☎03-5339-6701(通常電話料金です/受付時間:午前8時30分~午後8時/土日祝、年末年始を除く)

◎税務課課税室☎内線142・143、資産税室☎内線144・145
<http://www.city.shinjo.yamagata.jp/6067.html>
Eメール zeimu@city.shinjo.yamagata.jp

新庄のソバを 全国に広めたい

新庄そばまつり実行委員会
副実行委員長 佐藤喜美雄さん(中山)



「仕事でそばを栽培したことがきっかけになり、そば打ちを始めました。それから二十年、今でもやっぱり『うまい!』とほめられるとうれしくなります」そう話す佐藤さんは、体験農園でのそば打ち講師の実績をかわれ、今年が初開催となる“新庄そばまつり”の副実行委員長として、実施の要となり準備に大忙しです。

「わたしの住む中山地区でもそば好きの仲間が集まって、年に1回そば打ち大会をしています。年々参加者も増えて、今では地区全体のまつりになり、地域おこしのひとつになっていると思います。

開催まで一カ月となった第1回新庄そばまつり。盛り付けはどうしたらいいか、一杯のそばの量はどれくらいにするかなど、お客さんに喜んでもらえるよう、みんな知恵を出し合っています。他のそばまつりでは冷たいそばが中心のようですが、新庄では温かいそばも提供します。とにかく『新庄のそばはうまい!』と言われたい。1回目を成功させて、毎年続く新庄の一大イベントになってくれたら頑張りがいがありますね」そばまつりでは、自分たちで栽培した地元産そば(品種名「最上早生」)を使い、そばを打つと語ってくれた佐藤さん。新庄の味覚“おいしいそば”をこの機会にぜひ味わってください。

初陣「新庄そばまつり」 開催!

- とき 12月5日(日)
午前10時～午後2時
- ところ 旧山屋小学校
※市内3カ所よりシャトルバス運行
- 前売券 900円
(500円券×2枚)
- ◎農林課農林振興室
☎内線261・269



災害時のごみ収集についての 協定を締結



地震や集中豪雨などの災害が発生すると、電気や水道、ガスなどのライフラインの確保が急務となりますが、それと同じくらいに緊急対応しなければならないのが、ごみ処理です。ごみの収集運搬や処分が滞ると、避難所などの衛生面が悪化するだけではなく、迅速性が求められる人命救助や復旧作業に影響を及ぼす可能性もあります。

そこで、最上8市町村では災害時に迅速かつ確にごみを収集運搬するため、平成22年10月25日、新庄最上清掃事業組合(全14社が加盟/新庄市の一般廃棄物収集運搬業許可業者では、(株)新庄清掃、マルミツ産業(株)、(株)殖成興産、(有)最新清掃興業、(株)マルコウ環境、(有)エコシラカワの6社が加盟)と「災害時における一般廃棄物の収集運搬等に関する協定」を締結しました。

協定の内容は、市町村の要請を受けた新庄最上清掃事業組合が、以下の業務を災害発生から一週間無償で協力するというものです。

- ①浄化槽の汚泥やし尿の収集運搬
- ②下水道管破損による汚水処理
- ③浄化槽の点検管理
- ④生活系ごみの収集運搬

市では、万が一災害が発生した場合は新庄最上清掃事業組合や関係機関と連携し、市民の皆さんの不安を少しでも取り除けるように努めたいと考えています。

◎環境課環境保全室 ☎内線432

十月二十三日、二十四日、全国的に話題となっているB級グルメコンテストの東北・北海道大会が横手市で行われ、新幹線延伸期成同盟会主催のツアーに参加してきました。コンテストには、山形県以外の東北五県と北海道から合わせて十五団体が出店。歩行者天国になった会場は大勢の人でにぎわっていました。審査の結果、青森県十和田市から参加した十和田バラ焼き(牛肉とたまねぎの鉄板焼きをご飯にのせたもの)が一位になり、その代表者に声をかけられました。

以前JRに勤務し、新幹線延伸時の一年間新庄に住み、そこでそばのおいしさを初めて知ったこと、また、干しエビがのった市内有名店の焼きそばの味も忘れられない、この会場で出してもきつと受けますよ、と新庄の味の良さはほめていただきました。

十二月五日は、新庄そばまつりの初陣。今後も新庄の味をPRしていきます。

「B級グルメ」
「横手」での
うれしい出来事

市長
コラム



山尾順紀



**わらすこ
広場**
WARASUKO HIROBA



**親子と一緒に
手作りを楽しみました**

めぐめぐ通信

第8号

10月
24

パパと一緒に遊ぼう！

いつも仕事で忙しいパパたちに、休日をもつくり子どもと一緒に過ごしてもらいたいと、遊学の森(金山町)で子育て講座を初めて日曜日に実施しました。

当日は天気に恵まれ、秋晴れの中、森林に包まれストレスを発散。近くを散策したり、なめこを探ったり高いはしごがかかったツリーハウスに登ったり。思いっきり遊んだ後は、ピザ作りに挑戦しました。子どもたちは、生地を小さな手で伸ばしベーカーコンや玉ねぎ、チーズなどの具材をのせ、外の石焼き窯まで運びました。焼きあがったできたて熱々のピザをおいしそうに頬張るわが子を見て、「玉ねぎやピーマンを家では食べないのに食べてる」と驚いた様子のパパ。「自分で作った」ということで、抵抗なく食べられたようです。子どもにとって体験の積み重ねはとても大切。パパ自身も子どもと遊びを共有し共感しあうことで、成長が見え、子育ても楽しくなります。これからもパパと一緒に遊びを企画しますので、パパ同士の交流も楽しんでください。

10月
25

クラフトバック作り

毎日子育てに忙しいママたちに

平成22年度もがみ子育て支援
ネットワーク連絡協議会事業

**親子ふれあいコンサート
「親子でリトミック・歌遊び・手遊び
で楽しもう」**

- とき 11月21日(日)午後2時~3時30分
- ところ 市民プラザ大ホール ○ゲスト 山岡ゆうこさん(NHK「おかあさんといっしょ」歌のおねえさん)
- 定員 200人(事前申し込みが必要)
- ◎入場無料。詳しくは新庄市地域子育て支援センター(わらすこ広場内) ☎22-5115

自分の時間を少しでも楽しんでもらいたいと、初の「ママ向け講座」を開催しました。講師は、わらすこ広場に遊びに来てくれるママの一人。いつも素敵なクラフトバックを持って来ているのを見て「どうやって作るの」「わたしも作ってみたい」などの会話から講座を実施しました。
材料を手にしたママたちはドキドキ、ワクワクで完成を待ちきれない様子。一つ一つの工程に真剣な表情で取り組み、でき上がったバックにご満悦の様子。自分で作ったバックには愛着がわき、もっと作ってみたいという声が聞かれました。
わらすこ広場に来てくれるママたちの趣味を生かして、交流の輪がさらに広がり、自分の時間を楽しくめるような講座をこれからも続けていきたいと思えます。

郷土の歴史

ひとくち
新庄市史

44 行政区画としての
最上郡の誕生

明治九年、現在規模の山形県が成立。県内は一〇の大区に分けられ、最上地方が第四大区になったこと、現新庄市内には二つの小区があり、新しくできた小田島町と沼田町のほか、二七の村が含まれていることは前に述べた。この大区・小区制は、明治十一年まで続いた。

明治十一年七月、政府は「郡区町村編成法」を通過した。大都市の一部を除き、従来の大区・小区制を廃止、府県と町村の間に行政区画としての郡をおき、町村の旧来の慣行・自治的要素を再認識しようとするものであった。

十一月、時の山形県令・三島通庸は、県内の郡区と郡長任命について布達を出した。行政区画としての最上郡の誕生である(ただし、これは県のもの行政区画としての郡であり、議会を有する自治体としての郡ではない。議会をもつ自治体としての最上郡は、明治二十四年からである)。そして、初代最上郡長には、五条為栄(華族)が任命された。

郡役所は、現在の新庄市民プラザの場所に竣工され(明治十二年)、バルコニーを持つ二階建てで明治を象徴する近代的な建物であった。なお、そこは、明治

今月の本



11月の
おすすめ

『日本紅葉の名所100選』 主婦の友社/編

北は北海道から南は九州まで、厳正された紅葉の名所100カ所をピックアップ。日本全国の美しい紅葉の写真を堪能できます。真っ赤に色づくモミジやカエデ、黄色いイチョウやポプラなどの紅葉を目にして味わい、日本の秋の魅力を再発見できる一冊です。



今月のテーマ展示 『作家の素顔』

さまざまな作家の素顔に迫る本を展示しています。読書の秋、たくさん本を手に入る機会も多いはず。作者の略歴を知っていれば、作品がよりぐっと身近に感じられることでしょう。じっくりと作品を味わう読書、始めてみませんか？

●児童図書●

- はらべことさ(絵本).....つきおか ゆみこ
- きえた権大納言(絵本).....ほりかわりまこ
- ジム・ボタンのたびだち(絵本).....ミヒヤエル・エンデ
- かしこいさかなはんがえた(絵本).....クリス・ウォーメル
- ねずみのよめいり(絵本).....いもと ようこ
- 生きようよ 死んじゃいけない人だから...細谷 亮太
- どんどんどんぐり!(エコ育絵本ちきゅうのなかまたち)
.....飯村 茂樹/写真

●一般図書●

- 漫画力 大学でマンガ始めました.....佐川 俊彦
- 花あわせノート.....井出 綾
- 自分の頭で考えるということ
.....羽生 善治・茂木 健一郎
- 日本の森から生まれたアロマ.....稲本 正
- かわいい&すてきなルームシューズ...青木恵理子
- PARマンの情熱的な日々.....藤子 不二雄A
- 老いの才覚.....曾野 綾子
- どうしても嫌いな人～すーちゃんの決心～
.....益田 ミリ
- ちひろ秋の画集.....いわさき ちひろ
- すしロール.....文化出版局
- 座布団一枚! 桂歌丸のわが落語人生...桂 歌丸
- 謎解きはディナーのあとで.....東川 篤哉
- 背表紙は歌う.....大崎 梢
- ぬらりひよんの孫 大江戸奴良組始末...大崎 知仁
- 烈日(東京湾臨海署安積班).....今野 敏
- ブルー・ゴールド.....真保 裕一

■開館時間:午前10時～午後6時
■休館日:毎週月曜日
◎市立図書館☎22-2189



蔵書検索

新 庄市青少年育成市民会議は、市内全世帯と活動に賛同した団体により組織され、青少年を健やかに育くもうと活動しています。

地域活動に対する助成や、家庭のきずなをとらえた写真展、体験活動ボランティア講座、高校生ボランティアサークルへの支援のほか、朝のあいさつ運動、夜の街頭指導などを行っています。そのほか、関係団体である新庄市青少年育成推進委員会の皆さんが指導者となり、友好都市・茨城県高萩市との児童交流事業を実施しています。

七月には市内の小学五・六年生四十三人が高萩市を訪問。施設見学や高萩祭りへの参加などを行

いました。参加者アンケートでは「高萩について勉強できてよかった。高萩の子や市内の他校の子、みんなと仲良くなれて楽しかった」という声が数多くありました。八月には高萩の小学六年生六十七名が新庄を訪れ、市内の児童六十名と野外炊飯や川遊びなどの活動を通し、交流を深めることができました。

また、十一月十四日(日)に市民プラザで行われる「新庄市教育の日記念行事」では、今年もだがしや楽校を開催しますので、ぜひ会場に足を運んでください。

今後、子どもたちや若者の健全な育成のため、関係機関や地域の皆さんの活動と連携し、事業を行っていきたく考えています。

市青少年育成市民会議の活動

～子どもや若者の健全な育成を行うために～

高萩市・新庄市児童交流事業



▲茨城大学宇宙科学教育研究センターのプラボランテナを見学(7月24日/高萩市)



▲協力して野外炊飯の薪わり作業(8月21日/神室少年自然の家)

十四年の明治天皇東北巡幸の折の宿舎ともなった。

郡のもとにある各町村には戸長が置かれ、明治十二年四月日の県布達として出された「戸長心得」には、戸長は政府の方針を執行する行政官であるとともに、町村の代表者でもあるとして、選挙で選ばれた半官半民の職として位置づけられていたが、明治十七年、公選から官選となった。

戸長役場は、多くの場合、旧庄屋などの個人の家が充てられたが、行政事務が増大するにつれ独立の庁舎を持つようになる。また、一町村だけの役場維持が財政的に困難だったり、政府の指導などにより隣接する数力町村が連合して一つの役場を設けるようになる(連合戸長役場)。これが、明治二十二年の町村合併につながる要素ともなるのである。

■全日本語りの祭りin新庄開催(10月9日～11日／市内各所)



語る喜びと聞く楽しみを分かち合おうと全日本語りの祭りin新庄が開催され、全国の民話愛好家が新庄を訪れました。いろいろ端での昔語りのほか交流会やシンポジウムなどが開かれ、語りを通じた交流が広がりました。

■プレミアム付新庄市リフォーム商品券発売(10月18日／新庄商工会議所)

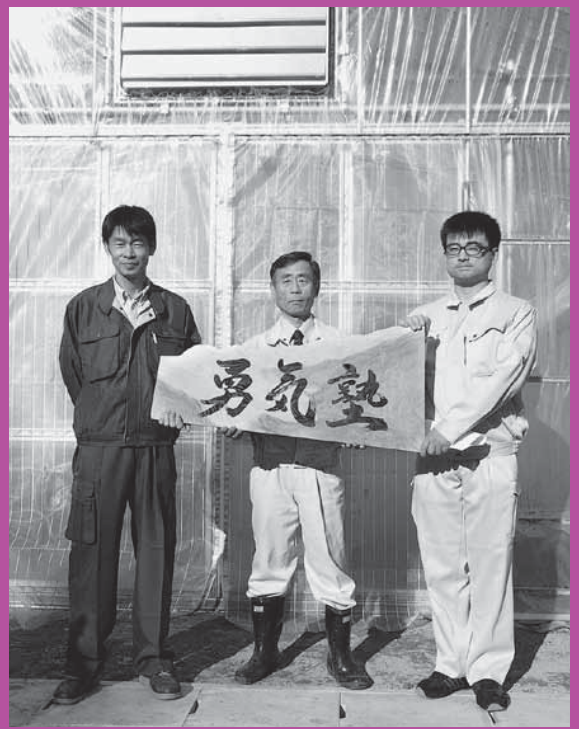


住宅などの補修や改修を行う場合に、市内の登録業者で使用できる「新庄市リフォーム商品券」の発売を開始しました。商品券は1世帯あたり100万円を限度に商品券額の10%引で購入できます。商工会議所または、登録加盟店にご相談ください。

■もがみ大産業まつり開催(10月9日～10日／ゆめりあほか)



新庄・最上地域の特産物を一堂に集め、「もがみ大産業まつり」が開催されました。農産物や加工品販売のほか、沖縄物産展や、県産食材を使った「おやつバトル」なども開かれ、会場は多くの市民でにぎわいました。



■若者園芸実践塾「勇氣塾」スタート!

(10月1日／エコロジーガーデン)

園芸作物栽培の担い手を育成し農業所得の向上を目指す若者園芸実践塾「勇氣塾」を開講しました。実践塾は、平成7年から平成16年まで開設し約40人の農業者を育成してきました。市では、市勢発展の重要な柱のひとつである農業振興の一環として5年ぶりに塾を開講。開塾式では、指導員の大泉泰さん(中央)と塾生の大沼真也さん(写真左／鳥越)、伊藤貴広さん(写真右／金沢)が看板を設置して今後の活動に決意を新たにしました。



■おらだの んめもの語り・秋の陣「新庄味覚まつり」、市民健康福祉まつり開催!(10月16日/中心商店街)

新庄のおいしい秋の味覚を楽しんでもらいたいと「第3回新庄味覚まつり」を開催しました。会場は芋煮や新そば、とりもつラーメン、新米おにぎりなどを味わう多くの市民でにぎわいました。また、市民健康福祉まつりも同時に開かれ、健康測定やパネル展示、各種体験コーナーなどで市民に健康と福祉の推進を呼びかけました。

しんじょう
まちかど

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

TOPICS



■2010新庄いものこマラソン&健康ウォーキング

(10月11日/陸上競技場周辺)

市体育指導委員協議会が、楽しみながら健康の増進を図ってほしいと「2010新庄いものこマラソン&健康ウォーキング」を開催しました。この催しには、140人が参加。マラソンやウォーキングで爽やかな汗を流したあとに、おいしい芋煮を味わいました。



■第48回新庄ロードレース大会

(10月3日/陸上競技場周辺)

新庄・最上地域の小学生から社会人まで493人が参加した第48回新庄ロードレース大会。秋晴れの青空のもと、熱いレースが繰り広げられました。大会結果は以下の通り。

【小学3年】男子①齋藤滉仁(萩野)/女子②伊藤未結(萩野) 【小学4年】女子②齋藤里帆(本合海)③大山喜久(萩野) 【小学5年】女子①松田紗姫(新庄) 【小学6年】男子①佐久間建介(新庄)②川上守(沼田)/女子②青木桃香(昭和) 【中学生】男子③加藤廉(日新)/女子③石川涼音(日新) 【高校】男子①三上太貴(新庄北)②井上将哉(新庄北)③今田哲博(新庄神室産業)/女子①梅本優紀菜(山辺) 【一般】男子10キロ①木水良(新庄・最上)②山口太陽(舟形陸協)③井上徹(新庄・最上)/男子5キロ②伊藤清和/女子3キロ①外崎理沙②外崎留美子



■市民プラザ主催の「キッズ・フェスタ」で「こどもフリーマーケット」を開催
(10月3日/市民プラザ)



■やまがたフラワーフェスティバル

(10月9日~10日/すばーていあ)

県産の花きを広く紹介し、消費者理解と生産技術の向上を図りたいと「やまがたフラワーフェスティバル2010」が開かれました。開会に先立ち、仁田山鹿子踊や、向陽幼稚園の子どもたちによる太鼓や鼓笛隊演奏が披露され、種苗の展示や販売に華を添えました。



■観光栗園で収穫祭(10月2日/西山地区)

この秋、新たに開園した西山観光栗園で「栗園散策と泉田里芋の収穫祭」が開催されました。この催しは、新庄の新たな名物として栗園散策と鶏肉入りで塩味の新庄風芋煮を楽しんでもらいたいと新庄観光協会が実施。割烹つたや・高橋秀幸さんが栗ごはんの作り方や、山形風と新庄風の芋煮の違いなどを説明。参加者は、味くらべをしながら秋の味覚を満喫しました。



1 日中友好協会設立30周年記念「周恩来と日本」展

(10月18日~22日/ゆめりあ)

2 最上伝承野菜フォーラムを開催

(10月11日/ニューグランドホテル新庄)

3 「おくのほそ道」シンポジウム開催(10月30日/市民プラザ)

11月の

おしらせ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

市営住宅・定住促進住宅 入居者募集

▼対象団地【市営住宅】北新町(2戸)12,000円〜18,100円、玉の木(3戸)8,300円〜15,500円、野際(2戸)12,900円〜28,100円、東山(3戸)15,700円〜24,700円

▼定住促進住宅【東山(36戸)36,000円〜38,000円

▼資格①(市営住宅のみ)住宅に困っている②同居親族がいる(婚約者可、60歳以上単身可)③収入基準に合う人(収入のわかる書類が必要です)④税金の未納がない⑤暴力団員でない

▼申込期間 11月15日(月)〜25日(木)▼受付時間 午前8時30分〜午後5時15分(24日、25日は午後7時まで)

問 都市整備課建築住宅室
☎内線524

ワークシopp「障がい者の暮らしやすい社会に」

▼とき 11月14日(日)午前10時〜午後4時

▼ところ ゆめりあ会議室

▼内容 午前/事例紹介、午後/障がいに基づく差別について考えるグループワーク(部分参加も可)

▼資料代 300円

問 くれよんはうす
☎23-6681

「犯罪被害者支援 県民のつどい」開催

▼とき 11月26日(金)午後1時30分〜4時 ▼ところ 山形ビッグウイング(山形市)

▼内容 小林美佳氏(性犯罪被害者)支援みかつき主宰による講演、チエロ演奏と詩の朗読

問 やまがた被害者支援センター
☎023-642-3571

学校農業クラブ連盟 プロジェクト発表会

▼とき 11月26日(金)午前10時30分〜午後3時20分(一般公開)

▼ところ 市民文化会館

▼内容 県内の農業高校や農業関係学科の生徒による学習と研究成果の発表と展示

問 新庄神室産業高校
☎28-8777

シンポジウム「広げよう 除雪ボランティアの輪」

▼とき 11月28日(日)午後1時30分

▼ところ 尾花沢市「悠美館」

▼内容 除雪ボランティアに関する講演やパネルディスカッション

▼参加費 無料

▼申し込み 11月19日(金)まで

問 村山総合支庁北村山総務課
☎0237-47-8614

山形県最低賃金額改正

最低賃金は、県内すべての労働者に適用されます。

○県最低賃金額 1時間 **645円**

◎詳しくは、山形労働局労働基準部賃金室へ。
☎023-624-8224

児童扶養手当制度が 変わりました

8月1日から、父子家庭で「子どもと生計を同じくしている父」にも、児童扶養手当の支給対象が拡大されました。8月1日時点で支給要件に該当している場合、11月末までに申請すれば、8月分から手当を受給できます。

◎詳しくは、福祉事務所児童支援室へ。
☎内線545

県議会議員による地域議員協議会開催

○とき 11月18日(木)午後1時〜

○ところ 最上総合支庁講堂

○内容 地元県議会議員による地域の課題や施策などの審議を傍聴

◎詳しくは、県議会事務局政策調査室へ。
☎023-630-2846

「新庄市教育の日」記念行事開催 ～育てよう!みんなの子ども・ みんなのふるさと～

○とき 11月14日(日)午前9時30分〜12時30分

○ところ 市民プラザ

○内容 ステージ発表、だしがや楽校など

◎入場無料。詳しくは、学校教育課へ。
☎内線444

職業・生活 支援相談会開催

○対象 現在求職中の人

○とき 12月2日(木)午後1時〜4時

○ところ 新庄合同庁舎(東山町)

○内容 職業相談、資金貸し付け相談、多重債務相談、心の健康相談など

◎相談料無料。詳しくは、ハローワーク新庄へ。
☎22-8609

世界のおやつ教室9 中国のお菓子

▼とき 11月21日(日)午後1時30分〜4時 ▼ところ 市民プラザ

▼参加費 中学生以上800円、小学生400円

▼定員 20人

フランス料理教室 参加者募集

▼とき 11月20日(土)午後4時

▼ところ 市民プラザ

▼講師 笹美知子さん

▼材料代 2,500円

▼申し込み 11月18日(木)まで

問 事務局・笹 ☎22-2086

☎090-6689-8447

無料体験教室開催

▼とき 11月16日(火)午前10時

問 カイセイ介護タクシー
☎0233-29-2912

— 介護認定された方、障がい者の方限定の移送サービス —

介護100円タクシー

■介護保険内 <http://www.kaisei-company.com/>
30分以内 運賃100円 (予約制) ご不明な点は お気軽にお電話下さい。

※介護保険利用者の方は、介護保険の自己負担が発生します。

■介護保険外(障がい者の方1割引)
15分以内 運賃1,560円

TEL 0233-29-2912

YAMAHA 秋入会コース体験見学会実施中!

来春開講クラスの体験教室は、H23年1月30日(日)からスタートします。

対象	コース	クラス	見学日	対象	コース	クラス	見学日
1歳	おとのおちゅぽこ	(金)10時	11/19	1歳	えいこでいっしょ	水10:30	11/17
2歳	赤りんご	(金)11時	11/19	年少児	リズムジャンプ	(土)10時	11/20
年少児	おながくながよし	(木)16時	11/18	年中/長児	えいこではなそ	(水)17時	11/30
		(土)11:10	11/20				

◎バイオリン/ピアノ個人レッスン随時入会受付中

お申し込みお問い合わせは... **Tazawa 音楽センター** ☎22-2757

ふるさと歴史センター臨時休館
 収蔵資料の燻蒸作業のため臨時休館します。
 ○臨時休館日 11月29日(月)
 ※30日(火)は定休日、2日間休館になります。
 ◎ふるさと歴史センター ☎22-2188

11月は「児童虐待防止推進月間」
 ～見すごすな 幼い子どもの SOS～
 子育ての悩み、子どもに関する相談などに応じます。
 ◎福祉事務所児童支援室 ☎内線547
 子育て支援センター ☎22-5115

かめあや大感謝祭開催
 ○11月19日(金)・20日(土)午前10時～午後5時(20日は午後3時まで)
 ○ゆめりあ ○亀綾織の展示・販売など
 ◎新庄亀綾織伝承協会 ☎22-0025

催しなど

産直まゆの郷「収穫祭」
 ●とき 11月14日(日)午前9時～午後6時
 ●ところ 産直まゆの郷
 ●内容 秋の旬野菜・花・農作物の販売、新そばサービス(先着200人)、焼きおにぎり屋台
 ◎詳しくは、産直まゆの郷へ。☎23-5007

新養祭「いま光る みんなのえがお」
 ●とき 11月20日(土)午前9時20分～正午
 ●ところ 県立新庄養護学校
 ●内容 ステージ発表、作品の展示・販売など
 ◎詳しくは、新庄養護学校へ。☎22-3042

第13回 泉田フェスティバル
 ●とき 11月21日(日)午後1時～
 ●ところ ゆめりあ花と緑の交流広場
 ●出演 泉田保育所、泉田小とんと昔クラブ、泉田小ダンスクラブ、泉田囃子若連、塩野民謡会、Non Fiction、表現遊びサークルちゃれ、さくら会、萩野中吹奏楽部、泉田小6年生
 ◎入場無料。詳しくは、泉田フェスティバル実行委員会・阿部へ。☎090-6681-8303

第16回 市民演劇祭参加公演のお知らせ
東北幻野第27回公演「TREASURE」
 ●とき 11月21日(日)①午後2時～②午後6時～(公演時間1時間30分)
新庄演劇研究会第43回公演「光る時間」
 ●とき 11月23日(火・祝)午後3時～
 ※いずれの公演も
 ●ところ 市民文化会館大ホール
 ●入場料 前売り1,000円、当日1,200円(高校生以下無料)
 ◎詳しくは、市民文化会館へ。☎22-7029

第56回市民雪セミナー「安全な雪下ろしと安心住環境」講演会
 ●とき 11月28日(日)午後2時～
 ●ところ 雪の里情報館
 ●講師 石山忠芳氏(尾花沢市宮沢地区雪プロジェクトチーム代表)、阿部利広氏(阿部建築研究室一級建築士)
 ◎入場無料。詳しくは、雪の里情報館へ。☎22-7891

30分～正午
 ▼ところ 新庄新生教会
 〆熊谷
 ☎070-5475-0824

新庄市ゲートボール協会 会員募集
 ▼とき 毎週月～水曜日午前9時～正午 ▼ところ 新庄市ゲートボール場
 ▼年会費 3,000円
 〆今田 ☎22-0037

国民年金保険料の免除を受けたことがありますか?
 保険料の免除や若年者納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間は、納付した場合と比べて年金受取額が減額されます。免除などを受けてから10年以内であれば、その保険料をさかのぼって納めること(追納)ができます。ただし、承認を受けた翌年度から起算して3年目

以降は加算金がつきますので、早めの追納をお勧めします。
 〆新庄年金事務所 ☎22-2050

県産品愛用運動スタート
 県産品の情報発信と消費拡大による県経済の活性化を目指す、県産品愛用運動が始まりました。県内工場で生産された製品はホームページ(山形県産品愛用)で検索をご覧ください。県産品を愛用しましょう。
 〆商工観光課商工振興室 ☎内線254

多重債務無料相談会
 法律専門家が相談に応じます。▼とき 11月20日(土)午前10時～午後3時 ▼ところ 市役所「市民相談室」

▼申し込み事前に電話で
 〆市民課市民相談室 ☎内線125

税関で保管している通関証券などの返還について
 終戦後に戦地から引き上げてきた人が税関などに預けた通関や証券などをお返します。本人または家族が電話などで問い合わせることができます。
 〆東京税関酒田税関支署 ☎0234-22-1024

山形県高齢者総合相談センターのご案内
一般相談
 日常生活の困りごと相談です。
 ▼とき 毎週月～金曜日午前9時～午後5時
専門相談
【弁護士による法律相談】
 ▼とき 毎週月曜日
【税理士による税金相談】

▼とき 偶数月の第一水曜日
【認知症相談】
 ▼とき 毎週火・金曜日
 ※専門相談の時間は、いずれも午後1時30分～4時で、事前の予約が必要です。
 〆山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511

県内へ就職促進のためのふるさと奨学ローン
 ▼融資対象 高校・大学などの学資金や生活資金
 ▼融資額 最高1,000万円
 ▼金利年 2.7%～3.35%
 (在学期間中、年1.8%の特別金利あり)
 ▼融資期間 10年以内
 ※県内に就職した場合、それ以降の利子に対し、元金200万円を限度に年1.0%の利子補給が受けられます。
 〆東北労働金庫新庄支店 ☎22-7151

井戸水を利用した消雪工事のご提案

冬の準備はお早めに！
 シーズン前の点検も承ります！

井戸の掃除、カナケ(鉄分)除去など井戸のことならなんでも

株式会社アイテック東北
 最上郡最上町大字志茂265番地 ☎0233-44-2657

基礎から身につけ
優雅に楽しく踊ってみませんか？

■個人レッスン 月・水・金・日曜日午後6時まで
 ■団体レッスン 水曜日午後8時から

林田ダンススクール ※火・木・土曜日は鶴岡スクール 鶴岡 ☎0235-22-3585

新庄教室 新庄市千門町4-18 ☎29-2812



佐吉爺の
さきちい

民具 あれこれ



雪とまつりのふるさと新庄の先人たちは、知恵と技術を凝縮して機能的で美しい民具をつくりだし、その文化は、現代も継承されています。民具の使い方や機能について、当時の暮らしぶりなどをまじえて紹介します。

解説:伊藤佐吉さん(仁田山)



草履

ツマゴ

足ふみ脱穀機

▲ふるさと歴史センター雪国民俗館に展示しています。

十一月三日は文化の日。昔は、明治節といわれ、明治天皇の誕生日、祝日でした。全校生徒が学校に集まり校長先生が教育勅語を朗読し、明治節を歌いました。

秋の空すみ 菊の香高き

暦のついででは霜月。朝、霜が降り、寒さも感じる季節ですが、子どもたちは、昔から風の子。学校に行くときもワラで作った足半を履いて元気に通学しました。道路は砂利道で霜柱が立ち、水たまりに氷が張ったのを見ながらの通学でした。

学校では毎年、イナゴ取りの次の行事として農家の取り入れの終わった田んぼで全校生徒が落穂拾いをしました。落穂を拾うほど当時の米は貴重でした。まだ寒い朝からの作業で

したが、足半を履いて元気に田んぼを駆け回りました。

秋には、川原で赤く色ついたグミを取ったり、クリを拾ったりして子どもたちのおやつとなりました。

十一月になると、秋雨が近くなり、鳥海山には初雪が見え、東の山も紅葉がはじまります。夕陽はつるべ落としといわれ、あつという間に暗くなります。農家は猫の手を借りたくなくなるほどの忙しさと稲の取り入れも時間を見て、家族総出での仕事でした。

稲の取り入れは、背負ったり、牛馬の背中に荷くらをのせたりして運び、庭いばいに運ばれました。脱穀機での稲こき作業は夜遅くまでかかりました。稲を束ねるときに使うワラでできた「ツナギ」は、先人の知恵が凝縮された民具。何百本も作りました。今では、農業の機械化が進み、ワラは田んぼにまかれて堆肥となります。

十一月二十三日は、小雪。そろそろ里も雪となります。村中総出でカヤ刈りです。カヤの刈り株から足を守るため、「ツマゴ」を履いての刈り取りです。カヤは、家の雪囲いや屋根の修理など何かと重宝されました。写真は、カヤ刈りに履いた「ツマゴ」と「草履」、当時使われていた「足ふみ脱穀機」です。

へしどしと秋雨がふる冷たい夜
朝晴れ見ゆる遠山の雪

表紙の写真

お芋、掘ったぞ〜! 一新庄保育園・芋掘り

10月22日、新庄保育園の園児たちが芋掘りを行いました。保育園の裏の畑で収穫した芋は、春に園児たちが植えたサツマイモ「紅東」。園児たちは自分たちの顔よりも大きく育った芋に大喜び。今年は、夏の好天で大豊作となりました。園児たちは、収穫を喜び自然の恵みに感謝して、後日、焼き芋にしておいしくいただきました。



9 月末現在の新庄人

39,104人(39,415人)

女	20,412人(20,579人)
男	18,692人(18,836人)
世帯数	13,489世帯(13,480世帯)

9月の異動

出生	27人(23人)
死亡	46人(25人)
転入	54人(70人)
転出	86人(84人)

※()は1年前の住民基本台帳



環境にやさしい大豆油インキを使用しています